

図画工作科の授業の様子(4年生)



今日は4年生の図画工作科の授業を参観しました。「光とかげから生まれる形」の授業で、教室を暗くして懐中電灯の光を当てることでできあがる「かげ」をいろいろと工夫して作りだす授業でした。

準備されている紙コップなどの「もの」の配置を考えたり、積み方を変えたり、当てる光の色を変えてみたり、光の当て方を工夫したり、子供たちは自分たちで考えたことをいろいろと試してみながら、自分たちだけの「形」と「かげ」をつくりあげようとしていました。

グループで相談したり声をかけ合ったりして、協力し合って少しでもよいと思える作品をつくりあげようとしているのが伝わってきました。

4年生は、来年から高学年になります。今日の授業のように、仲間と相談したり声をかけ合ったりしながら、自分たちの活動を高めていくことを期待しています。